

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-134502

(43)Date of publication of application : 12.05.2000

(51)Int.Cl.

H04N 5/00
H04Q 9/00
// H04N 5/44

(21)Application number : 10-303597

(71)Applicant : MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD

(22)Date of filing : 26.10.1998

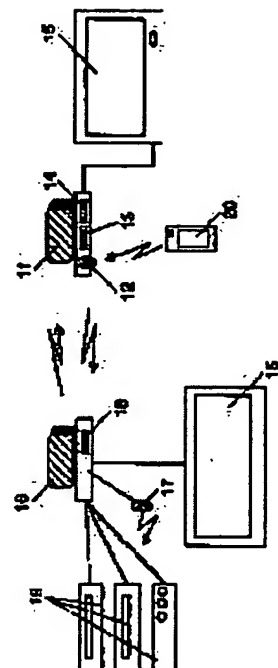
(72)Inventor : YAO AKIO

(54) AUDIO VIDEO DISTRIBUTOR

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide the audio video distributor that can select a desired AV device among a plurality of AV devices and display video.audio data of the selected AV device on, e.g. a television receiver to which the selected AV device is not directly connected and located at a remote place such as an adjacent room.

SOLUTION: An AV device selection button 13 is used to select a desired AV device 19 and a remote commander 20 instructs reproduction or the like. An audio.video transmitter 16 analyzes AV device selection information in a message sent in a form of a radio wave from an audio.video receiver 11 and selects the AV device 19 and allows an infrared ray emission section 17 to emit infrared ray data based on the message sent in a form of radio wave from the audio.video receiver 11 and controls transmission of the infrared ray data to the AV device 19. The audio.video receiver 11 receives audio.video data sent in a form of radio wave from the selected AV device 19 and displays the data on a television receiver 15.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Concise explanation of the relevance with respect to

Japanese publication for unexamined patent

Application No. 134502/2000

(Publication date: May 12, 2000)

i) Relevance to the above-identified document

The following are passages related to all independent claims of the present invention.

ii) Translation of the relevant passages of the document

See the attached English abstract.

- (19) 【発行国】 日本国特許庁 (JP)
 (12) 【公報種別】 公開特許公報 (A)
 (11) 【公開番号】 特開 2000-134502 (P2000-134502A)
 (43) 【公開日】 平成 12 年 5 月 12 日 (2000. 5. 12)
 (54) 【発明の名称】 音声映像配信装置
 (51) 【国際特許分類第 7 版】

H04N 5/00

H04Q 9/00 301

// H04N 5/44

【FI】

H04N 5/00 A

H04Q 9/00 301 E

H04N 5/44 Z

【審査請求】 未請求

【請求項の数】 3

【出願形態】 OL

【全頁数】 4

(21) 【出願番号】 特願平 10-303597

(22) 【出願日】 平成 10 年 10 月 26 日 (1998. 10. 26)

(71) 【出願人】

【識別番号】 000005821

【氏名又は名称】 松下電器産業株式会社

【住所又は居所】 大阪府門真市大字門真 1006 番地

(72) 【発明者】

【氏名】 八尾 昭男

【住所又は居所】 大阪府門真市大字門真 1006 番地 松下電器産業株式会社内

(74) 【代理人】

【識別番号】 100097445

【弁理士】

【氏名又は名称】 岩橋 文雄 (外 2 名)

【テーマコード (参考)】

5C025

5C056

5K048

【Fターム (参考)】

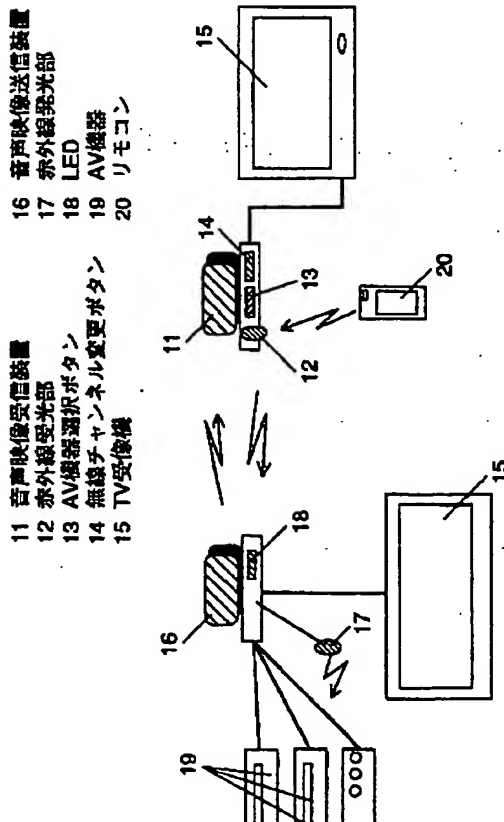
5C025 AA06 BA30 DA08

5C056 AA05 BA02 BA08 BA10 CA05 DA05 DA11 DA20 FA03 FA13

HA01 HA04

5K048 AA00 BA02 DB01 DB04 DC01 EB02 EB14 EB15 HA04 HA06

HA24



(57) 【要約】

(1)

【課題】 AV機器は居間などに集中して配置され、居間のテレビに接続されており、誰かがテレビを見ていると、他の人はたとえばVTRを見てみたいと思っても、音声映像表示装置であるテレビが使用されているので、VTRを見るができない。

【解決手段】 所望のAV機器19をAV機器選択ボタン13にて選択し、リモコン20で再生などの指示を行う。音声映像送信装置16は、音声映像受信装置11から無線で送信されてきた電文中のAV機器選択情報を解析し、AV機器19を選択する。音声映像受信装置11から無線で送信された赤外線データに基づき赤外線発光部17で発光させ、AV機器19に赤外線データを送信制御する。音声映像受信装置11は、選択されたAV機器19の音声映像が無線にて送信されてくるので、それを受信し、TV受像機15に映し出す。

【特許請求の範囲】

【請求項1】 手元より遠隔地にあるAV機器を選択し、無線で送信されてきた音声・映像を受信し、接続されたテレビジョンなどの受像機に映し出す音声映像受信装置と、接続された複数のAV機器から、無線で送信されてきたAV機器選択情報に基づきAV機器を選び出し、その音声・映像を無線で遠隔地の音声映像受信装置に送信する音声映像送信装置とから構成されることを特徴とする音声映像配信装置。

【請求項2】 音声映像受信装置は、AV機器選択情報と、手元のリモートコントロール操作器より遠隔地のAV機器を制御する赤外線データを、無線にて音声映像送信装置へ送信することを特徴とする請求項1記載の音声映像配信装置。

【請求項3】 音声映像送信装置は、音声映像受信装置より無線にて送信されたAV機器選択情報に基づき、音声映像送信装置に接続された複数のAV機器よりその一つを選び出し、選び出されたAV機器を制御するための無線にて送信されてきた赤外線データを再び赤外線に戻してAV機器に送信して制御し、AV機器の音声・映像を無線にて音声映像受信装置へ送信することを特徴とする請求項1もしくは請求項2記載の音声映像配信装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、音声・画像の配信において、遠隔地より所望のオーディオ・ビデオ機器（以下AV機器という）を選択および制御することができる音声映像配信装置に関する。

【0002】

【従来の技術】 近年、AV機器も、ビデオテープレコーダ（以下VTRという）のみならず、デジタルビデオデ

ィスク（以下DVDという）、ケーブルテレビジョン、衛星放送のように多様になってきた。

【0003】 以下、図面を参照しながら従来の家庭内AV機器環境について説明を行う。図2は、従来の家庭内AV機器環境の構成図であり、図2において21はVTR、22はDVD、23はケーブルテレビセットトップボックス、24はテレビジョン受像機（以下TVという）であり、各AV機器がTV24に接続され、そして、各AV機器の映像音声表示手段が、TV24に集中して備えられた構成としている。図中の25はリモートコントロール操作器（以下リモコンという）である。

【0004】 以上のように構成された従来のAV機器環境について、以下その動作を説明する。

【0005】 たとえば、ビデオのソフトを見たい場合は、VTR21に対しリモコン25等で「再生」を指示する。そして、TV24のチャンネルはビデオ用のチャンネルにする。また、DVD22のソフトを見たい場合はDVDデッキに対し「再生」を指示し、TV24のチャンネルはDVD用のチャンネルに変更する。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら上記従来の構成では、たとえば誰かがVTR21を見ている場合、すべてのAV機器の映像音声表示手段が、AV機器を接続しているTV24に集中しているので、仮に他の人が見たい他のAV機器のソフトは見ることができないという課題があった。

【0007】 本発明は、上記従来の課題に鑑み、複数のAV機器より所望のAV機器を選択でき、かつ、直接AV機器が接続されていない、たとえば隣の部屋などの遠隔地にあるTVに、選択したAV機器の映像・音声を表示できる音声映像配信装置を提供することを目的とする。

【0008】

【課題を解決するための手段】本発明は上記目的を達成するために、遠隔地よりAV機器を選択する手段と、遠隔地よりAV機器を制御する手段と、遠隔地のAV機器の音声・画像をTVに表示する手段より、遠隔地のAV機器の音声・映像をAV機器が直接接続されていないTVに表示再生する音声映像配信装置とする。

【0009】本発明によれば、複数のAV機器より所望のAV機器を選択でき、かつ、直接AV機器が接続されていない、たとえば隣の部屋などの遠隔地にあるTVに、選択したAV機器の映像・音声を表示できる。

【0010】

【発明の実施の形態】本発明の請求項1に記載の発明は、手元より遠隔地にあるAV機器を選択し、無線で送信されてきた音声・映像を受信し、接続されたTVなどの受像機に映し出す音声映像受信装置と、接続された複数のAV機器から、無線で送信されてきたAV機器選択情報に基づきAV機器を選び出し、その音声・映像を無線で遠隔地の音声映像受信装置に送信する音声映像送信装置とから構成される音声映像配信装置であり、遠隔地AV機器選択とその音声・映像送信受信ができるという作用を有する。

【0011】本発明の請求項2に記載の発明は、請求項1に記載の音声映像配信装置において、音声映像受信装置は、AV機器選択情報と、手元のリモコンより遠隔地のAV機器を制御する赤外線データを、無線にて音声映像送信装置へ送信するようにしたものであり、遠隔地のAV機器を制御するための赤外線データを無線にすることで、障害物を通して制御する手段を提供するという作用を有する。

【0012】本発明の請求項3に記載の発明は、請求項1もしくは請求項2に記載の音声映像配信装置において、音声映像送信装置は、音声映像受信装置より無線にて送信されたAV機器選択情報に基づき、音声映像送信装置に接続された複数のAV機器よりその一つを選び出し、選び出されたAV機器を制御するための無線にて送信されてきた赤外線データを再び赤外線に戻してAV機器に送信して制御し、AV機器の音声・映像を無線にて音声映像受信装置へ送信するようにしたものであり、無線を赤外線データに戻すことで遠隔地のAV機器の制御を可能にするという作用を有する。

【0013】以下、本発明の実施の形態について、図面を参照しながら説明する。

（実施の形態1）図1は本発明の実施の形態1の音声映像配信装置の構成図である。

【0014】図1において、11は音声映像受信装置であり、この音声映像受信装置11側には赤外線受光部12とAV機器選択ボタン13と無線チャンネルボタン14が備えられ、TV受像機15を接続している。16は前記音声映像受信装置11と送受信機能をもつ音声映像送信装置であり、この音声映像送信装置16側には赤外線発光部17と使用中を示すLED18が備えられ、TV受像機15および複数のAV機器19を接続している。20は前記音声映像受信装置11における赤外線受光部12に信号を送るリモコンである。

【0015】以上のように構成された音声映像配信装置について、以下その動作を説明する。利用者は、まず自分の所望のAV機器19を音声映像受信装置11側におけるAV機器選択ボタン13にて選択する。そして、AV機器19を制御するリモコン20を赤外線受光部12に向け、再生などの指示をリモコン20にて行う。

【0016】音声映像送信装置16は、前記音声映像受信装置11から無線で送信されてきた電文中のAV機器選択情報、無線チャンネル情報を解析し、AV機器19を選択し、無線チャンネルを変更する。

【0017】この電文にはIDが添付されており、音声映像送信装置16固有のIDと電文中IDが一致しない場合はAV機器の選択、無線チャンネルの変更は行われない。IDが一致した場合は、使用中のLED18を点灯する。

【0018】音声映像送信装置16側においては、音声映像受信装置11から無線で送信された赤外線データを赤外線発光部17より発光し、AV機器19に赤外線データを送信制御する。

【0019】音声映像受信装置11は、選択されたAV機器19の音声映像は無線にて送信されてくるので、それを受信し、TV受像機15に映し出す。もし、TV受像機15に自分の所望でない映像が表示されたなら、他の無線チャンネルボタン14を自分の所望の映像が映るまで押しつづける。

【0020】以上のように本実施の形態1の音声映像配信装置によれば、遠隔地のAV機器を制御し、その映像を手元のTV受像機で見ることができる。

【0021】

【発明の効果】前記説明より明らかなように、本発明は、AV機器の音声・映像を送信し、AV機器を制御する信号を受信する部分と、音声・映像信号を受信しテレビ受像機に映しAV機器を制御する信号を送信する部分を備えているので、新たに余分なAV機器を購入したり、T

V受像機のある部屋へAV機器を移動させる必要がなく、
既設の機器を十分に活用できるということができ、その
効果は大きい。

【図面の簡単な説明】

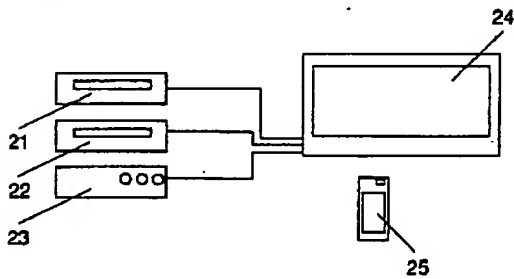
【図 1】 本発明の実施の形態 1 の音声映像配信装置の構
成図

【図 2】 従来の家庭内AV機器環境の構成図

【符号の説明】

- 11 音声映像受信装置
- 12 赤外線受光部
- 13 AV機器選択ボタン
- 14 無線チャンネル変更ボタン
- 15 TV受像機
- 16 音声映像送信装置
- 17 赤外線発光部
- 18 使用中LED
- 19 AV機器
- 20 リモコン

【図 2】



【図 1】

